



夫婦の
関係
土台づくり

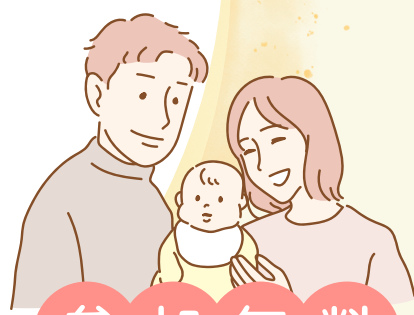


夫婦でつくる

子育てセミナー



「すれ違う...」
「つい言い合いになる。。」
そんな夫婦の"あるある"を和らげて
チームで育児のヒントを
一緒に学びませんか？



参加無料

日時 2026年

1回目は
終了しました

日 土 ・ 10月23日 金

8日

申込締切：10月20日

両日とも 午後1時30分～3時30分

会場 保健福祉センターなごみ
おおい町本郷92-51-1

定員 各20名（申込制、先着順）
両日ともに託児があります（無料）

問合せ 電話かメールにてお申込みください。
すこやか健康課（子育て包括支援センター）
☎0770-77-1155
✉sukoyaka@town.ohi.lg.jp

セミナーは日によって
内容が違います！
どちらか1日だけでも、
両日でも参加可能です♪
（詳しくは裏面へ！）

メール作成
QRコード



1回目

セミナー内容



令和8年9月26日（土） 午後1時30分～3時30分
夫婦のすれ違いがやわらぐコミュニケーションの方法

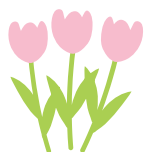
1回目は
終了しました

- ・子育て期の夫婦の変化について
- ・自分とパートナーのタイプを知ろう
※スマートフォンを使用します
- ・気持ちを汲み取るリスニングスキル



2回目

令和8年10月23日（金） 午後1時30分～3時30分
パートナーシップで進める「チーム育児」の作り方



- ・夫婦のコミュニケーションについて
- ・夫婦のバイアスを読み解こう
- ・育児分担リストを作ってみよう

対象

妊娠期から子育て中のご家庭の方、子育て家庭の支援者の方など

講師紹介



田中 美賀子 氏

（一社）日本ファミリーナビゲーター協会代表、キャリアコンサルタント、京都府少子化対策審議会委員
1994年：長男出産を機に退職し京都市内のマンションで密室育児、ワンオペ育児経験。
その後、亀岡へリターンし二男出産、子育てサークル立ち上げを機に30年にわたり子育て支援やまちづくりに携わる。
また、大学院にて「産後母親の孤立予防」をテーマに研究を行い子育て支援の先進地フィンランドへも視察。
2016年：亀岡市子育て世代包括支援センターを立ち上げ、母子健康手帳交付、妊婦や子育て家庭の訪問、
産前産後から子育て期の相談対応を行うとともに家族支援にも力を入れてきた。
現在は、日本ファミリーナビゲーター協会で家族のキャリア支援や夫婦・親子のタイプ診断などを行っている。



竹内 博士 氏

ファミリーナビゲーター、コミュニケーショントレーナー

1981年：山口県生まれ。小6女兒と小2男児の父親。
大学時代からまちづくりに関わる。卒業後は京都放送報道局でニュース取材、新聞社で記者や編集長を歴任。
その後、フリー講師として独立。企業研修を中心に行うとともに、独自コンテンツの「家族支援・予防型研修」
を京都府内や全国の自治体や企業で実施。
「子どもが書いて大人が読む新聞」（かめおか子ども新聞）創刊。教育分野でも活動中。
著書：「はい！こちら子ども記者相談室デス！（新潮社：2019年5月発行）」



Q&A

一人で参加しても大丈夫ですか？

もちろんです。

夫婦どちらかでの参加でも、夫婦での参加でも大歓迎です。

1日だけしか参加できません。

大丈夫です。

1回のみ、2回目のみ、両日参加でも歓迎します。

託児は利用可能ですか？

事前申し込みで託児を無料でご利用できます。
予約時に電話かメールでお伝えください。

夫婦でお互いに
理解しあって子育て出来たら
理想だなあ✨
自分たちの家族の在り方を
築いていける
ヒントがほしいなあ☀️

